

1. 地域の実情に応じた薬剤師確保対策

現状（これまでの取組や実態を示す統計等を含む。）

- 統計情報（都内薬剤師数、人口10万人あたり薬剤師数、薬剤師偏在指標に関する情報）
- かかりつけ薬剤師の育成、在宅療養支援のための専門的知識・技術習得の取組
- 24時間対応を行うための地域の薬局・薬剤師の連携体制の構築

課題

- 薬剤師偏在指標によると、東京都全体は全国一位の薬剤師多数都道府県だが、二次医療圏毎では病院薬剤師の少数区域（区東北部、南多摩、西多摩、島しょ圏域）と薬局薬剤師の少数区域（島しょ圏域）が存在
- 薬剤師の従事先には業態及び地域の偏在があり、一部地域では、病院薬剤師が不足（特に中小病院・療養型施設）。病院薬剤師の確保の取組を支援
- 島しょ圏域は、病院薬剤師・薬局薬剤師ともに少数区域。地域のニーズに応じた薬剤師確保の取組を支援

今後の方向性（取組の概要を含む。）

- 病院薬剤師の就職相談セミナーを開催し、病院薬剤師の確保を支援
- 島しょ圏域における薬剤師確保のため、関係団体と連携して取組
- ※ 取組み状況については東京都薬事審議会へ報告

目標

- 少数区域・中小病院・療養型施設の薬剤師の確保を進める。

想定する評価指標

2. 薬剤師の育成

現状（これまでの取組や実態を示す統計等を含む。）

- 統計情報（都内薬剤師数、人口10万人あたり薬剤師数、薬剤師偏在指標に関する情報）
- かかりつけ薬剤師の育成、在宅療養支援のための専門的知識・技術習得の取組
- 24時間対応を行うための地域の薬局・薬剤師の連携体制の構築

課題

- 高齢化に伴い、慢性疾患の患者や、多剤服薬の患者の健康状態の把握や服薬管理について適切な対応。
- 在宅医療の需要増に対応するため、地域包括ケアシステムにおいて薬局・薬剤師がその専門性を活かし多職種連携により在宅療養患者を支援

今後の方向性（取組の概要を含む。）

- 服薬情報の一元的・継続的把握等により、患者の服薬管理を支援するかかりつけ薬剤師の育成
- 在宅療養支援や入退院支援のための知識や技能等を身に付け、地域の薬剤師間や多職種・医療機関と連携して患者を支えるかかりつけ薬剤師の育成

目標

- 都民ニーズに応えるため保健医療を担う薬剤師の資質の向上を図る。

想定する評価指標

（この欄は評価指標を記載するための空白領域です。）